

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年8月31日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年8月31日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【雨水移送設備PE管他設置工事における体調不良者の発生について】 雨水移送設備PE管他設置工事の作業終了後、休憩所にて作業員が熱中症Ⅰ度を発症。 構内救急医療室にて処置を実施後、構外病院にて受診し異常なし。	GⅢ
2	【空コンテナ倉庫脇のマンホール蓋の破損について】 フォークリフトにて空コンテナ倉庫からコンテナを取り出し移動の際、空コンテナ倉庫脇のマンホール蓋を破損。 破損箇所のマンホールには鉄板養生を実施。 蓋を同等品に交換する。	GⅢ
3	【除染装置監視盤の漏電警報の発生について】 除染装置(運転待機中)の監視盤にて、電源盤の漏電警報が発生。 警報対象の負荷は空気圧縮機と判明。 原因調査中。	GⅢ
4	【1号機タービン建屋地下階の滞留水移送装置用監視カメラの不良について】 滞留水移送装置用監視カメラの映像が表示されないことを確認。 地下階の滞留水水位、漏えいの監視は別計器にて可能。 原因調査中。	GⅢ